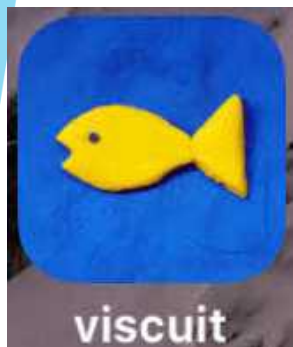


第2回小学部体験教室

プログラミングを体験してみよう

作新学院小学部

プログラミングをたいけんしてみましょう



Viscuit（ビスケット）

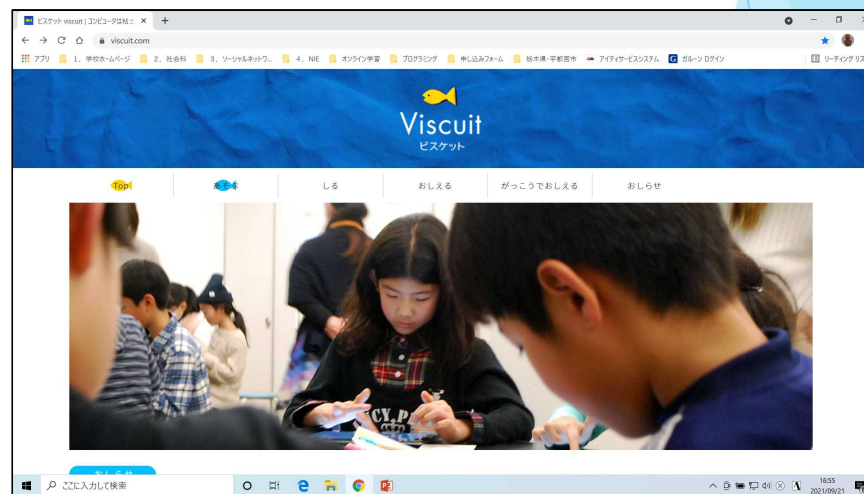
小学部では、入門用のプログラミングとして、Viscuit（ビスケット）を使っています。プログラミングをやったことがない人も、直観的に操作をすることができます。

今回は、楽しい水そうを作ってみます。ぜひいっしょに体験してみてください。

パソコンの場合

- ① <https://www.viscuit.com/>のページから入りましょう。

（アプリ等のダウンロードは必要ありません）



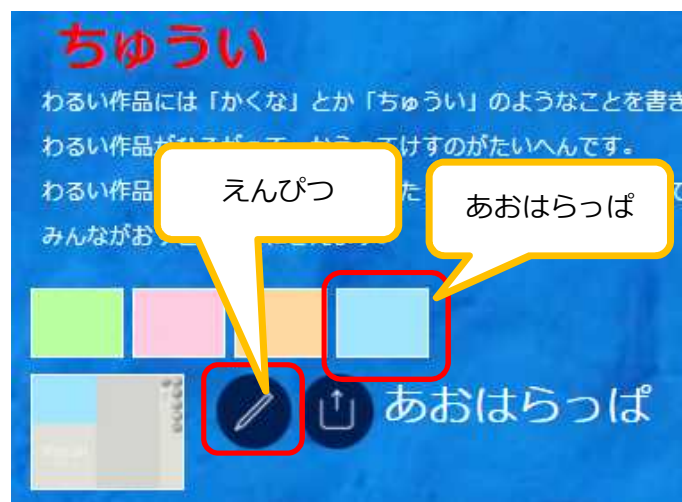
Viscuitに入ってみましょう（パソコン）

パソコン版Viscuit（ビスケツト）

パソコンの場合

- ②「ビスケツトであそぶ」→
「やってみる」
- ③「じゅうにつくる」
- ④あおはらっぱをえらび、
えんぴつマークをおす。

ビスケツトであそぶ



Viscuit
ビスケツト

お知らせ

ビスケツトであそぶばしょがあたらしくなります。
ルールをまもって、たのしくあそんでください。
くわしくはビスケツトのHPの「お知らせ」をご覧ください。

ちびっこ

ちいさいこどもせんようのあそびばしょです。

ちびっこ

がっこうせんよう

がっこうのじゅぎょうせんようです。

がっこう

じゅうにつくる

じこせきにんであそんでください。

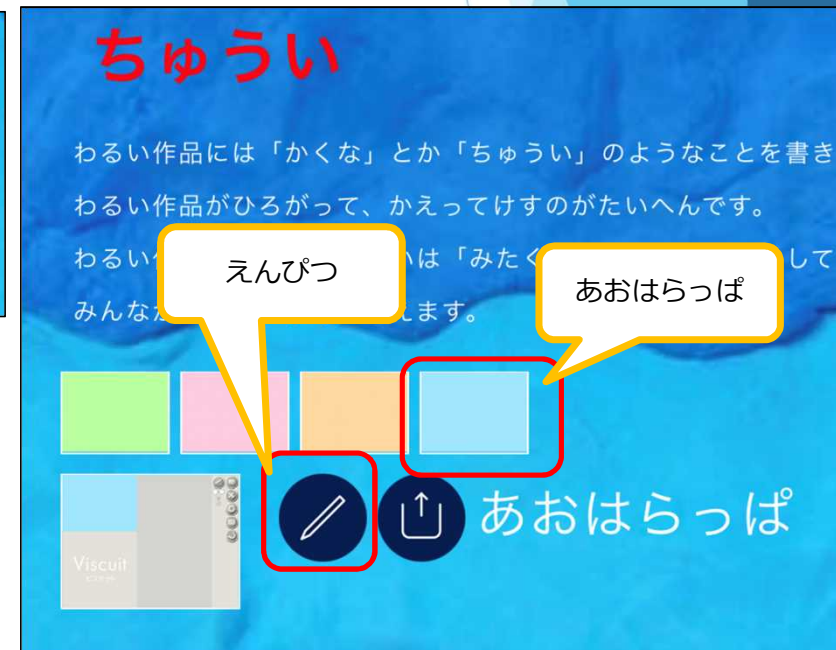
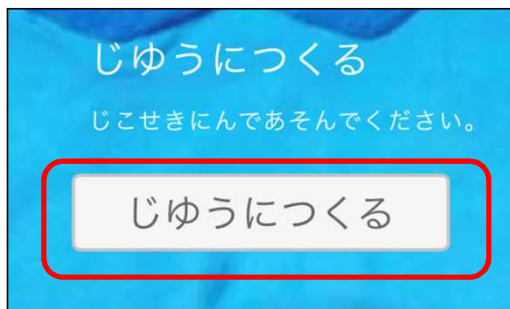
じゅうにつくる

Viscuitに入ってみましょう（アプリ）

アプリ版Viscuit（ビスケット）

アプリの場合
(iOS, Android)

- ①各ストアからアプリをダウンロード
- ②「じゅうにつくる」
- ③あおはらっぱをえらび、えんぴつマークをおす。

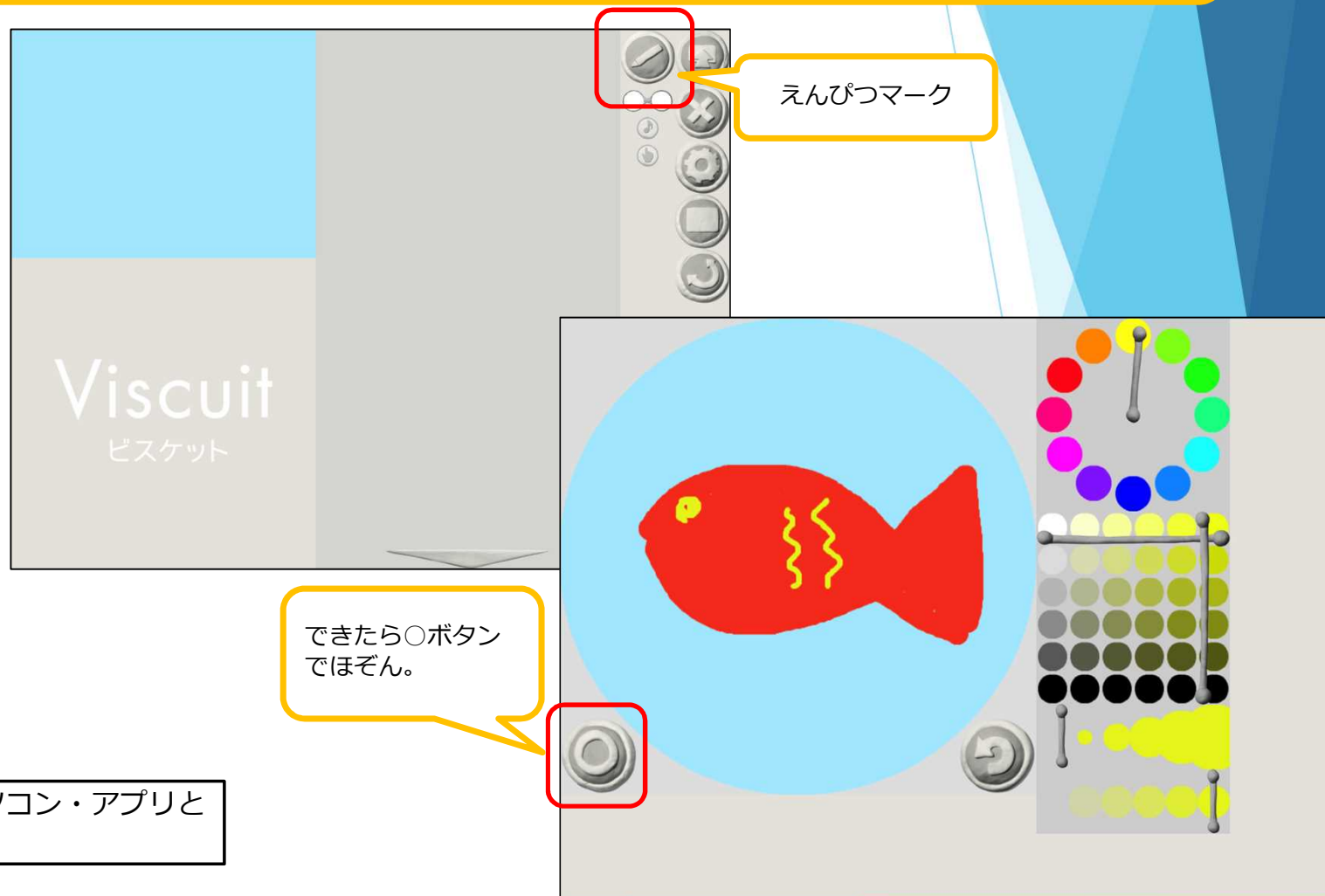


1. 魚の絵をかいてみましょう

①右上のえんぴつマークを
えらぶ

②魚の絵をかく。
(色や線の太さをかえるこ
とができます。)

③できたら○ボタン。



※画面はiPad版のものです。操作はパソコン・アプリとも同じです。

2. 魚をうごかしてみましよう（1）

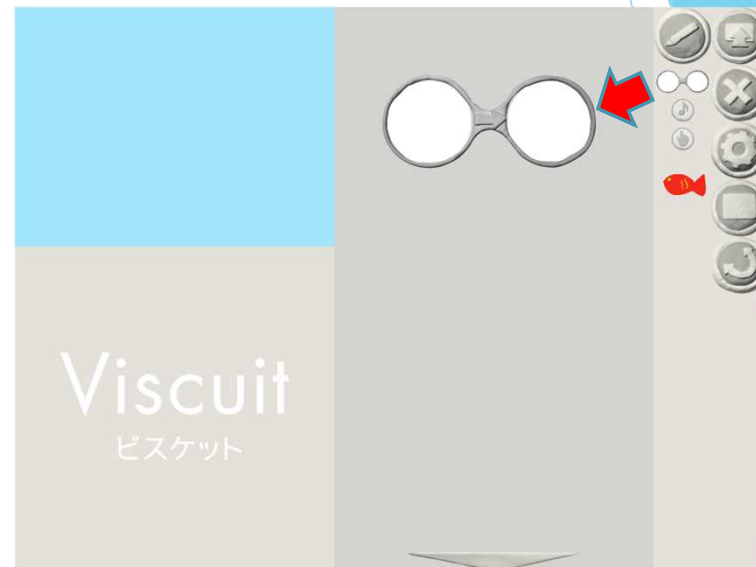
かいた魚がメニューに出て
います。

④めがねを出す。

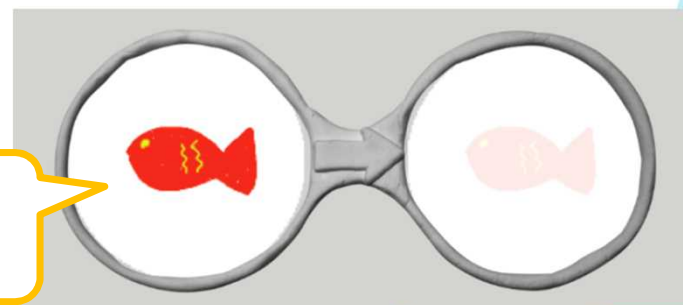
⑤めがねの左に魚をいれる。



かいた魚がここに
出ています。



めがねの左がわに
かいた魚をいれる

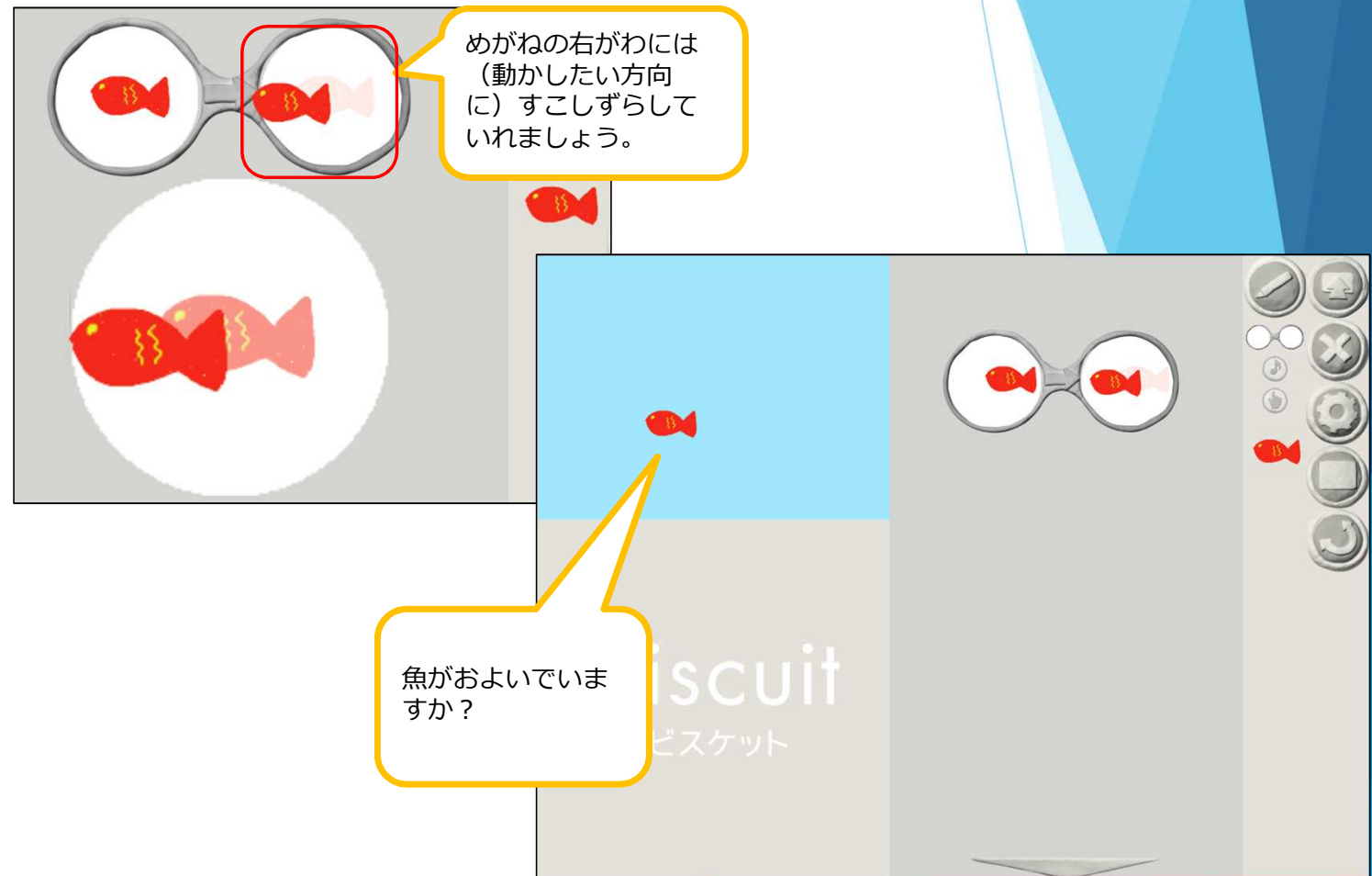


2. 魚をうごかしてみましよう（2）

⑥めがねの右におなじ魚を
すこしずらしていれる。

⑦水色のがめんに魚をおい
てみると...

魚がおよいでいればかんせ
いです！



3. さくひんれい

QRコードを読み取ると作品
を見ることができます。

せつめいでつくった
プログラム



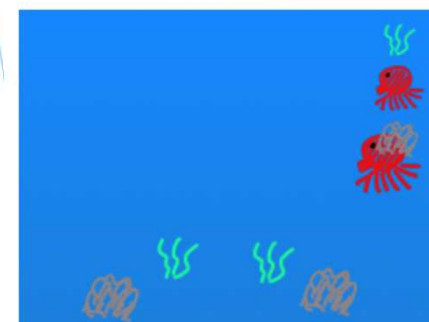
<https://develop.viscuit.com/env2/view.html?control=>



[.viscuit.com/env2/view.html?](https://develop.viscuit.com/env2/view.html?control=)



[.viscuit.com/env2/view.html?](https://develop.viscuit.com/env2/view.html?control=)



[viscuit.com/env2/view.html?](https://develop.viscuit.com/env2/view.html?control=)



体験教室用に作ってみたものです。プログラムのくふうしだいでいろいろな動き方を作ることができます。ぜひちょうせんしてみてください。

小学部のプログラミング教育

令和元年度まで

- ・ iPadの導入（児童用・教師用）
- ・ Sphero SPRK+, microbitの導入

令和2年度（新指導要領・プログラミング教育が本格的にスタート）

- ・ SPRK+（1年・4年）, Viscuit(2年・3年), プログル(5年), microbit(6年)

【ホームページ】授業の様子はこちらからご覧ください。

<https://www.sakushin.ac.jp/elementaryschool/program/online-lesson/>

令和3年度

- ・ Dr.Tech Learning (<https://www.drtech.site/>) のプログラミング教材の実証実験に参加
プレスリリース ([こちら](#)から)

詳細はプログラミングの実践記録をご覧ください。